

第2回 瀬戸内ミーティング（ビジネス交流会）を 2月2日（金）に香川県高松市で開催します

瀬戸内Finder
人気記事TOP 5



地元ライターによる
瀬戸内情報発信中！
<http://setouchifinder.com>



#1 備後エリア秋の紅葉
おすすめスポット6選

広島県



#2 栗林公園を早朝に
訪れるべき5つの理由

香川県



#3 『縮景園』もみじ
まつりが開催中！

広島県



#4 山口県の超絶景
マトメ8選！

山口県



#5 絶景すぎる稲荷神社

山口県



メディア掲載実績

■せとうちDMO
11月6日 日経MJ
11月21日 山陽新聞
11月29日 日経新聞
■SBC
11月16日 中国新聞
11月18日 中国新聞
11月29日 中国新聞
■古街計画
11月6日 NHK
■おみやげコンクール
11月23日 日経新聞、中国新聞
■海外プロモーション
11月13日 [トラベルボイス](#)、[Travel Weekly](#)
11月17日 中国新聞
11月18日 観光経済新聞
11月20日 四国新聞、トラベルジャーナル
■建築ツーリズム
11月14日 建通新聞
■タイムズ観光案内
11月15日 日経新聞
11月20日 西日本放送
11月27日 企業家倶楽部
■アライブ導入支援
11月28日 [GLOCAL MISSION Times](#)
■村橋コメンテーター出演
11月10日 広島ホームテレビ

せとうちDMOは、2018年2月2日（金）に「第2回 瀬戸内ミーティング（ビジネス交流会）」をサンポートホール高松（香川県高松市）にて開催します。

「瀬戸内ミーティング」はせとうちDMOの会員制度「せとうちDMOメンバーズ」のサービスのひとつとして開催する、一般の方もご参加いただけるビジネス交流会です。2017年8月開催の第1回では瀬戸内外の企業様およそ420人の方にご参加いただきました。

今回は第1部に「ひこにゃん」や「うどん県」など多くの国民的ブームを生み出した殿村 美樹氏を講師に迎えた基調講演を行います。第2部は、第1回でも好評だったビジネスマッチングのための交流の場「ビジネスマッチング大会」を実施し、ビジネスパートナーを見つけるためのサポートをします。

観光関連ビジネスにご興味のある方、コネクションを作りたい方、みなさまのご参加をお待ちしております。

<開催概要>

【開催日】 2018年2月2日（金）

【開催場所】 サンポートホール高松 香川県高松市サンポート2-1
（高松シンボルタワー内ホール棟）

【スケジュール】

12:30～13:30 受付
13:30～14:30 【第1部】基調講演 講師：殿村 美樹氏（内容は次頁参照）
14:30～15:15 【第1部】せとうちDMO活動報告
15:15～15:30 休憩・移動
15:30～17:00 【第2部】「瀬戸内で繋ぐビジネスマッチング大会」
17:00～18:00 【第3部】交流会（せとうちDMOメンバーズ会員は抽選会あり）

【定員】 400人

【参加費】 せとうちDMOメンバーズ会員：無料
一般：1,000円

【お申込方法】 下記専用WEBページにアクセスし、予約フォームよりお申込ください
<http://www.kntcs.co.jp/setouchimeeting2/>

【申込締め切り】 2018年1月22日（月）

【申込に関するお問合せ】

近畿日本ツーリスト株式会社 トラベルサービスセンター西日本

TEL：050-3786-3315

Eメール：setouchidmo@or.kntcs.co.jp

<基調講演講師プロフィール>



『ブームをつくる 人がみずから動く仕組み』

講師：殿村 美樹氏
株式会社TMオフィス代表取締役PRプロデューサー
同志社大学大学院ビジネス研究科

MBAプログラム「地域ブランド戦略」教員

関西大学社会学部「広報論」講師

プロフィール

地方と文化のPR戦略に特化した事業展開で約2,800件（2016年末現在）の実績を積み、独自のPRノウハウを確立。主な実績に「今年の漢字」（漢字ブーム）「佐世保バーガー」「ひこにゃん」（ゆるキャラブーム）「うどん県」（自虐PRブーム）など多くの国民的ブームがある。

12月21日（木）に海外富裕層の獲得に向けたフォーラムを開催します！

せとうちDMOは、このたびInternational Luxury Travel Market (ILTM)、日本政府観光局 (JNTO) 及び中国運輸局と共催で、瀬戸内の観光関連事業者等を対象に、海外富裕層旅行者の誘客に向けた域内の機運醸成を図るため、次のとおりフォーラムを開催します。

富裕層旅行において世界的権威を持つILTMとの共催であり、日本における海外富裕層旅行者へのビジネス拡大に向けて日本政府や瀬戸内の取り組み、ILTMによる世界の富裕層市場のニーズといったどなたでもご参加いただけます。海外富裕層マーケットにチャレンジしてみませんか？

【タイトル】 ILTM Japan 2018 Tokyo+1 瀬戸内インバウンドビジネスフォーラム-富裕層マーケットの可能性

【開催日時】 2017年12月21日(木)13:00~18:15(※交流会含む)

【主催】 (一社)せとうち観光推進機構、国土交通省中国運輸局、JNTO、ILTM

【場所】 グランドプリンスホテル広島(広島市南区元宇品町23-1)

【内容】 ①フォーラム(13:30~17:00) 定員:200人 参加費:無料
 「JNTOの富裕層旅行マーケットへの取り組み」(日本政府観光局)
 「せとうちDMOのインバウンドマーケティング」(せとうち観光推進機構)
 「世界富裕層旅行市場の日本に対するニーズ・富裕層旅行市場の市場創造に向けて」(ILTM) など
 ②交流会(17:15~18:15) 定員:100人 参加費:5,000円

【申込方法】 <https://goo.gl/Pi91ZE> から12月14日(木)までにお申し込みください。

(運営事務局) ㈱ダイヤモンド・ビッグ社 メディア・マーケティング事業本部 Tel:03-3533-6696

■ILTM (International Luxury Travel Market)について

- ・「ILTM」は東京を含む世界8都市で開催されている富裕層旅行市場イベントで、主催者によって厳選された世界の富裕層旅行のバイヤーやサプライヤーが一堂に会する商談会。富裕層旅行の世界においては最も権威のあるBtoB 商談イベントのひとつとして認知されている。
- ・「ILTM Japan」においては、昨年度から、開催地である東京に加え、一つの地方を「+1Destination」として選定し、日本政府観光局、地方と共同してプログラムを実施している。今回は、国内有数の広域DMOである「せとうちDMO」のある、瀬戸内地域が選定されたもの。

英国旅行会社「ITC TRAVEL GROUP」 瀬戸内視察ツアーを実施しました

英国の富裕層向け旅行会社「ITC TRAVEL GROUP※1」が瀬戸内地域をはじめ、京都や金沢、東京など各地を視察のため来日しました。訪日旅行商品の拡大検討が目的で、瀬戸内の視察は3日間行われました。

初日は、東京から飛行機で広島に移動して、原爆ドームや宮島などを巡りました。また「今回の視察では多くのホテル、旅館を見学したい」との担当者の要望もあり、5つのホテル及び旅館を視察されました。夜は機構職員も出迎え、お好み焼きを味わっていただき、広島の夜を楽しんでいた様子でした。

2日目は、ONOMICHI U2の視察から始まりました。「衣食住をテーマに全てが融合された施設はイギリスには無い」ということで、大変興味を持っていただきました。その後しまなみ海道を渡り、道後温泉へ。担当者は温泉未経験とのことでしたが、かつて天皇が使用された場所や伝統的な日本家屋に感銘を受けておられました。

道後の次は高松へ移動。栗林公園では、庭園の美しさに大変感動されておりました。高松港では展示されているモダンアートについて香川県観光振興課の方より説明をいただき、こちらも興味深く案内を聴き入っておられました。

3日目は倉敷美観地区からスタート。美観地区内の旅館からの綺麗な景観を見渡しながら「是非お客様に薦めたい」とのコメント。倉敷の後は、瀬戸内地域最後の視察地となる姫路城へ。日本の本格的なお城に入場するのも初めてとのことでしたが、見応えのある構造に大変感銘を受けた様子でした。

今回訪日されたITC TRAVEL GROUPのご担当者は、初訪日で、最初の視察地が瀬戸内ということでした。後日、瀬戸内の印象をお伺いしたところ、「すばらしいコンテンツが多く、また大変温かく歓迎していただいたことに感謝しました」と非常に良い印象を持っていただきました。

今回の視察ツアーが旅行商品の造成につながるよう、引き続き関係各所と連携し、取り組んで参りたいと思います。

※ITC TRAVEL GROUP...英国BBCで放映されている富裕層向けホリデー番組「The Millionaires' Holiday Club」をサポートしている富裕層をターゲットとした旅行会社(ホールセラー)



ONOMICHI U2にて



姫路城視察の様子



道後にて昼食(鯛めし)
生卵にもチャレンジ!

小豆島でフランス人ブロガーのドローン撮影に協力しました



JNTOパリ事務所からの紹介で、ドローンを駆使するフランス人ブロガーの小豆島での撮影に協力しました。ドローン撮影は景色の美しさを空中から伝えることができる一方、法規制に加え、個別施設の許可等が必要であり、外国人のインフルエンサーが日本を取材するにはややハードルが高いのですが、DMOが許可取得などの代行や撮影行程の調整などのコーディネートを行い、安全を担保しつつスムーズな取材ができました。

当日は秋の好天にも恵まれ、土庄・小豆島の両町役場及び各受入施設の皆さんの全面的なサポートのもと、エンジェルロード、島で唯一の森國酒造、桶仕込みの醤油のヤマロク醤油、道の駅オリーブ公園、紅葉の寒霞渓などで無事に撮影を行うことが出来ました。ブロガーも1ヶ月に亘る日本の取材で、最も収穫のあった撮影地の1つと手応えを感じているようでした。フランスでの紹介に期待したいと思います。

瀬戸内の美しい景色や地元の人とのふれあいを、欧米豪を始めとした世界に発信するインフルエンサー達の活動に対し、せとうちDMOは地域の皆様と連携し支援して参ります。



2017年11月13日

徳島県鳴門市に温浴施設「あらたえの湯」がオープンしました



11月17日、徳島県鳴門市にノヴィル株式会社が開発・運営を手掛けた複合レジャー施設「鳴門天然温泉あらたえの湯」がオープンしました。

同施設は、海を眺めながら楽しめる天然温泉の温浴施設を中心に、地元産の活魚料理を味わえる飲食店、鳴門をはじめとする地元名産品の販売所を併設するなど、観光地鳴門の魅力を満喫できる複合施設となっています。

せとうちDMOは、「せとうち観光活性化ファンド」を活用して施設の建設資金の一部を拠出し、同施設が瀬戸内の魅力の発信拠点となるよう、集客に向けたプロモーション等、販促活動のサポートも行っています。

2017年11月17日

タイムズと連携しレンタカー店舗で訪日外国人旅行者向け観光案内（実証事業）を開始しました！

せとうちDMOは、訪日外国人旅行者の瀬戸内への再訪意向を高め、更なる周遊促進を目的に『地域の民間事業者による観光案内体制の構築』に向けた実証事業を11月20日(月)から開始いたしました。

本事業は、せとうちDMOの参画企業でもある大手レンタカー会社「タイムズモビリティネットワークス(株)」と連携し、同社が展開するタイムズカーレンタル店頭で、音声翻訳アプリ搭載のタブレットを活用した接客対応や、今年度作成した外国語ロードマップ等の配布による観光案内の実証実験を行うものです。せとうちDMOでは本事業にあわせて、瀬戸内Finderでドライブ旅行特集を組み、瀬戸内のドライブ旅行の魅力も発信しています。

レンタカー貸し出しの際に、瀬戸内の観光地情報や自由度の高いドライブ旅行の魅力を伝えることにより、公共交通機関だけではアクセスが困難な場所へ、レンタカーを利用した訪日外国人旅行者の誘致促進を図ります。そして、今後の瀬戸内のさらなる広域周遊の可能性と外国人旅行者向け観光案内のあり方について検証します。

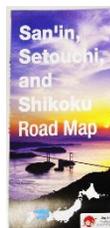
今後も瀬戸内をドライブで周遊しやすい環境を整え、瀬戸内エリアでの滞在時間の拡大を図って参ります。

2017年11月20日

【実施店舗】タイムズカーレンタル21店舗

府県	実施店舗
大阪	関西空港店
兵庫	三宮駅前店、新神戸駅前店、姫路駅前店
岡山	岡山空港店、岡山駅前店、倉敷駅前店
広島	広島空港店、広島駅南口(BIG FRONT ひろしま)店、広島大手町店
山口	岩国錦帯橋空港店、宇部空港店、岩国駅前店
徳島	徳島空港前店、徳島中央店
香川	高松駅前店、高松空港前店
愛媛	松山駅前店、松山空港店、松山三番町店
福岡	福岡空港国際線ターミナル店

【実施期間】2017年11月20日(月)から2018年2月19日(月)の3ヵ月
※広島の3店舗のみ2017年10月20日(金)から2018年1月19日(金)の3ヵ月



◀多言語のロードマップ

音声翻訳アプリを搭載したタブレット▶



瀬戸内おみやげコンクール応募総数109商品 22商品が3月の決勝大会へ進出!

8月21日から募集を開始した瀬戸内おみやげコンクールは、10月20日に応募を締め切り、約2ヶ月の募集期間で、なんと109商品もの応募をいただきました! 最も多かったのはレモンを商品名に使用したもので34品、その他、和三盆糖、水産物(牡蠣、海苔、じゃこ等)の加工品も多数応募いただきました。11月22日に開催した一次選考会では流通事業者、スーパーマーケット、百貨店のバイヤーなど17人の審査員の皆さまに「瀬戸内らしさ、創意工夫、市場性、品質等」の観点から評価いただき、実際に試食も行い、厳正なる審査の結果、22商品の決勝大会進出が決定しました。

審査中はプロのバイヤーの皆さまから、瀬戸内の商品のバリエーションの豊富さに驚きの声があがっていました。

今後、せとうちDMOが運営するせとうちWEBモールでネット販売するほか、3月24日・25日に広島で開催する決勝大会で販売を行い、一次選考の評価に当該販売額を加味して受賞商品を決定します。

さらに、テレビや雑誌等への掲載を働きかけ、商品の認知拡大を全面的にプッシュしていきます!

一次選考通過商品はせとうちDMOホームページに掲載しています。

<http://setouchitourism.or.jp/ja/info/omiyage-concool03/>

2017年11月30日

応募総数109品

兵庫: 6品
岡山: 13品
広島: 46品
山口: 6品
徳島: 8品
香川: 19品
愛媛: 11品

一次通過22品

兵庫: 1品
岡山: 2品
広島: 12品
山口: 1品
徳島: 2品
香川: 2品
愛媛: 2品



審査の様子



TV取材も受けました

岡山県倉敷市で「瀬戸内フェスティバル」が開催されました

11月3日から5日まで、瀬戸内の魅力発信などを目的に「三井アウトレットパーク倉敷・三井不動産」が主催する「瀬戸内フェスティバル」が倉敷みらい公園で開催されました(後援:倉敷市・(一社)せとうち観光推進機構)。瀬戸内各地から36の事業者の出店があり、せとうちDMOメンバーから10社、瀬戸内ブランド登録商品取扱企業も3社参加され実演や販売が行われました。当機構からはのぼりなどの演出物の貸し出しなどを行い、盛り上げに協力しました。

今年初開催にもかかわらず、ファミリー層を中心として、3日間で約18,000人と、当初計画の8,000人を大きく上回る来場があり、購入した商品をもその場で召し上がられる等と大変好評でした。また、4日には地元テレビ局の取材が入り瀬戸内製品のPRに繋がりました。

2017年11月3日~5日



観光コンテンツブラッシュアップ事業を開始しました

今年度の「観光コンテンツブラッシュアップ事業」の説明会を11月8日に7県及び拠点地区市町を対象に行いました。

この事業は①各地域の観光コンテンツの抽出選定、②抽出したコンテンツを25程度に絞り込み、各コンテンツについて事業計画を策定、③動画やパンフレット等のツール作成及び海外の旅行会社招聘等のテストマーケティングを実施、④最終的に5つ程度に絞り込んだコンテンツについてより深く事業計画やツールの見直しを行います。

今回の事業は中長期的な視点をもって計画しており、今年度は「コンテンツの商品開発~市場に流通できる状態」を一旦のゴールとしていますが、来年度以降はコンテンツの拡大や販路開拓、話題性の創出などを経て、2020年にインバウンド観光ビジネスモデルの成功例になることを目指しています。

せとうちDMOは瀬戸内地域での外国人観光客の滞在時間の延長や観光消費額の増加、そして観光客の満足度の向上に向けて、地域と連携して事業を推進してまいります。

★本事業の進捗は、今後のせとうちDMO NEWSでもお伝えしてまいります!★

2017年11月8日



愛媛県内子町にて古民家宿泊施設「織-ORI-」を開業しました

瀬戸内ブランドコーポレーションは、当社の進める歴史的町並みや伝統的建築物の観光活用プロジェクト『せとうち古街計画』のもと、愛媛県内子町、NPO法人ProjectA.Y.、株式会社伊予銀行との連携により古民家をリノベーションしたインバウンド向け宿泊施設「Setouchi Cominca Stays 織-ORI-」を内子に開業しました。

外観は歴史文化の町である内子町の明治の町並みにふさわしい風情をそのままに、内装は日本の伝統を感じさせる雰囲気を残しながらも国内外の旅行客に快適に過ごしていただける設備を備えています。

12月中には同じく内子町において2棟目の「久-HISA-」の開業も予定しております。

2017年11月9日



瀬戸内近現代建築魅力発信協議会が設立されました！

著名建築家が手掛けた瀬戸内地域の近現代建築を、地域における貴重な文化資産と捉え、連携してその魅力を情報発信し、観光資源化を図っていく「瀬戸内近現代建築魅力発信協議会」が、岡山県の呼び掛けで11月2日に設立されました。

本協議会は瀬戸内7県の建築部局と観光部局、(一社)せとうち観光推進機構で構成されており、第1回の協議会は岡山県天神山文化プラザ(前川國男が設計)において、京都工芸繊維大学の松隈洋教授(専門:近代建築史・建築設計論)による講和や、瀬戸内の近現代建築を活用した観光振興等を図るための企画検討が行われました。今年度は瀬戸内7県の近現代建築資源をデータベース化するとともに、瀬戸内Finderで特集を組み情報発信をしていくことになりました。また、年度末には有識者らが魅力を探る「瀬戸内近現代PRシンポジウム(仮称)」を岡山県内で開催する予定です。



2017年11月2日

せとうち観光推進機構理事会が開催されました



機構の理事会が山口県庁で開催されました。本年度上半期(4月～9月)に、機構が実施した各種業務の進捗状況等について、報告を行いました。

海外プロモーションでは、取り組むべき方向性として欧米豪に軸足を置いて、現地エージェンシーの活用等により、現地メディアや旅行会社に効率的に働きかけを実施、また、瀬戸内地域の魅力ある滞在コンテンツの形成に向けて、既存資源のブラッシュアップや富裕層向けコンテンツの開発等に取り組んでいること等について説明しました。

2017年10月23日

せとうち各エリアのイベントにSTU48が出演しています！

せとうちDMOも活動を応援しているSTU48が続々とせとうちエリアのイベントに登場し、活動を活発化しています！

10月28日には、尾道警察署主催のサイクルポリス出動式にて一日警察署長、一日サイクルポリス隊長へ任命されました。制服もお似合いですね！

10月29日には、牛窓ヨットハーバーでSETO FESに出演。牛窓といえば「瀬戸内の声」のミュージックビデオでの黒島ヴィーナスロードのきれいな映像を思い出しますね。

また、約2か月間かけて行われたSTU48単独の瀬戸内7県コンサートツアーが最終公演地である広島で11月25日に行われ、大団円で終了したようです。

今後もせとうちのイベントへの出演が期待されますね。



▲SETO FESでのミニライブの様様。雨にも関わらずたくさんのファンの方々が集まっていました。



▲サイクルポリス専用車として採用されたのはアンデックスさんのNAGI BIKE！

2017年10月28日(尾道警察署)、29日(牛窓ヨットハーバー)

第6回瀬戸内アカデミー@三田を開催しました

瀬戸内アカデミー第6回は「瀬戸内で商う」をテーマに兵庫県三田市のパティシエ・エス・コヤマで開催しました。当日は、菓子製造業・販売業関係の企業を中心に総勢約30人の皆さまにご参加いただきました。

店舗見学では、ロールケーキ等のお菓子の製造工程だけでなく、ひとつひとつの施設について、構想から完成までコンセプトなど、そのストーリーも含めてご説明いただきました。その後、参加者の皆さまには、パティシエ・エス・コヤマの小山進オーナーシェフのご講演をお聴きいただきました。コヤマの代表的スイーツの「小山ロール」も試食し、「とても美味しい」と大好評でした。

小山シェフからは、幼少期のことや、感性の磨き方、三田という街に店舗を構えた理由など、自らの人生経験を踏まえた貴重なお話をいただきました。

また、参加者からの質疑応答に多くの時間を充ていただき、参加者からは絶え間なく質問の声が上がりました。

瀬戸内から世界で活躍するパティシエ・エス・コヤマは、フランス・パリにて開催される世界最大のチョコレートの祭典「サロン・デュ・ショコラ」に、今年で7度目の出展もされています(小山シェフは7度目となる最高位ゴールドタブレットを獲得されました)。小山シェフからは、みなぎる自信と創作物への想いの強さを感じることができました。



2017年10月17日

瀬戸内アカデミー 第7回@直島 開催しました

第7回の瀬戸内アカデミーは、現代アートの聖地となった直島の地域づくりを学びました。1980年代から直島、豊島、犬島の3つの島を舞台にベネッセホールディングスと福武財団が展開しているアート活動のベネッセアートサイト直島の取り組みから、これまでの歴史、理念などをお話いただきました。

“観光“ではなく、“感幸“でなければならない、「島のおじいさんおばあさんの笑顔を見た」という事務局長金代様のお話は、「住民の間に誇りと希望が満ちている」というせとうちDMOの理念にも通じるものがありました。現在、この活動がきっかけとなった、3年に1回の瀬戸内国際芸術祭を応援したいという企業や団体はナショナルブランドから地元業まで多岐に渡り、数も増えているそうです。島は日本の縮図であり、過疎化、地域の経済衰退といった社会課題の解決に貢献したいと深いところまで理解して、ボランティアとして社員を参加させる企業もあるとのこと。

この度のアカデミーでは、地域の課題を改めて知るとともに、せとうちDMOは何のために活動しているのか、事業者や住民の皆さまと何ができるのかといったことを考えさせられるものになりました。参加者の皆さまからも、「長い年月をかけて島を創ってきた仕組みが分かり、島アートへのこだわりやそれぞれの想いを感じ感銘を受けた」、「瀬戸内の自然を大切に、後に残していける様に活動したい」といった声がありました。

直島、豊島、犬島には、行って聞いて実際に見なければ分からないことや学ぶことがたくさんあります。是非皆さまも足を運んでいただき、アート作品の鑑賞だけではなく、瀬戸内の歴史を知り、なぜこの作品がここにあるのかということを考えてみてはいかがでしょうか？

2017年11月8日



▲事務局長金代様の講話



▲施設見学の様子

瀬戸内アカデミー 今年度の開催情報

瀬戸内を誇る	宝塚歌劇団そのヒットの秘密に迫る (観劇終了/台本見学付き) 講師:宝塚歌劇団 開催場所:兵庫県宝塚市 6/29	せとうち初の宿泊型高級クルーズ船 (ガンツウ終了/船内見学あり) 講師:せとうちクルーズ代表取締役 城 暁男氏 開催場所:広島県尾道市 10/3	現代アートの聖地となった直島の地域づくりを学ぶ (ベネッセミュージアム他視察あり) 講師:福武財団事務局長 金代 健次郎氏 開催場所:香川県直島 11/8
瀬戸内で商う	オタフクソースのブランド戦略 (お好みに合わせて体験施設見学あり) 講師:オタフク代表取締役 佐々木 茂喜氏 開催場所:広島県広島市 8/23	小山流モノづくりの極意 ～僕たちは何をどう作っているわけではない～ 講師:パティシエ/コンパク オーナシェフ 小山 進氏 開催場所:兵庫県三田市 10/17	仕掛け人に聞く「古民家活用によるまちづくり」 講師:瀬戸内ブランドイメージ・ソリューション 木村 洋氏 開催場所:愛媛県内子町 11/16
瀬戸内でもてなす	瀬戸内海を世界の舞台に 講師:両備グループ代表 小嶋 光信氏 開催場所:香川県小豆島 7/26	古民家を活用した地域活性化 講師:ちいおりマンプ代表取締役 井澤 一清氏 開催場所:徳島県三谷 9/15	中野うどん学校に学ぶ外国人に人気の「体験」プログラムの作り方 講師:中野うどん学校 中野 吉貴氏 開催場所:香川県琴平 3月予定
瀬戸内で挑む	ワイナリーがもつ地域創造の可能性 講師:teti代表取締役 高橋 竜太氏 開催場所:山口県新見市 12/7	圧倒的な顧客志向で食のイノベーションにチャレンジ 講師:カルビー 山邊 昌太郎氏 開催場所:広島県広島市 1/17	内容未定 講師:未定 開催場所:山口県 2月予定

せとうちDMO講演実績

◆講演登壇 実績(村橋)

10月27日 福山青年会議所様 パネラー登壇

9月28日 神戸経済同友会様

11月10日 広島ホームテレビ様 Jステーションコメンテーター

☆機構への講演のご依頼は編集部:矢野まで

Tel:082-836-3217

Mail:yano@setouchitourism.or.jp

